

参 考 資 料

土木學會誌 第十六卷第一號 昭和五年一月

化 學 的 基 礎 地 盤 硬 結 法

(Nouveau procédé chimique pour la consolidation de terrains de fondation,
Annales des Travaux publics de Belgique, 4^e Fas. Aout, Tome XXX 1929, p.
589)

伯林中央鐵道 Jungfernheid 驛附近で Sprée 河を横斷する鐵道橋は、今回線路擴張工事のため現橋脚に近接して新に橋脚を建造することゝなつたが、恰かもこの施工地點は、河底が深い軟土層であるため、新橋脚の潜函作業中舊橋脚の危険を憂慮されてゐる、そのため或る特殊の化學的方法に依り舊橋脚の下部の軟土層を、硬結して之を防止しやうといふことゝなつた。この方法とは或藥液を軟土層中に打込んだ鐵管に依り注入するもので、之を實施に先ち、採取した地質標本に藥液を加へて硬結したものを、實驗室に於て耐壓強度を測定した結果に従へば、その價は 7-20 Kg/cm² を示してゐるそうである。(渡邊貫 抄譯)